

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	平成30年度 第1回社会教育委員会		
開催日時	平成30年5月31日(木) 午後2時から午後3時15分		
開催場所	みよし市役所3階 研修室1・2		
出席者	<p>委員長 秋松成喜 副委員長 鈴木輝二 委員 野口尚子、大地由美子、中村有里、長谷 勝、岡本清則、江端義嗣、橋本静治</p> <p>今瀬教育長、柴田教育部長、山崎教育部次長兼教育行政課長、林資料館長、深谷スポーツ課長、岡田生涯学習推進課長、村山生涯学習推進課主幹、増岡主査、吉野主事</p> <p>(計18名)</p> <p>傍聴者：0人 欠席者：2人</p>		
次回開催予定日	平成30年11月下旬		
問合せ先	<p>みよし市教育委員会教育行政課 担当者名 増岡 電話番号 0561-32-8028 ファックス番号 0561-34-4379 メールアドレス kyouiku@city.aichi-miyoshi.lg.jp</p>		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録全文 ・議事録要約 	要約した理由	
審議経過	<p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 委嘱状交付 2 あいさつ 3 自己紹介 4 社会教育委員関係について 5 平成30年度教育行政方針 6 平成30年度社会教育関係事業及び社会体育関係事業の概要について <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育行政課の概要(資料No.1) (2) 生涯学習推進課の概要(資料No.2) (3) 資料館の概要(資料No.3) (4) スポーツ課の概要(資料No.4) 7 連絡事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 愛知県公民館連合会総会について (2) 愛知県社会教育連絡協議会評議員会並びに総会について 		

<p>会議録 開会 山崎教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>定刻となりましたので、ただいまより、平成30年度第1回社会教育委員会を開催いたします。</p>
<p>1 委嘱状交付</p>	<p>平成29年度末で任期満了したことに伴い、本年度から2年間、皆さまに新たに社会教育委員をお願いしてまいりたいと存じますので、よろしくお願い致します。</p> <p>ここで、教育長より委嘱状を交付します。</p>
<p>2 あいさつ 山崎教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>(教育長より各委員に委嘱状を渡す。)</p> <p>本年度より2年間、社会教育委員としてよろしくお願い致します。それでは、はじめに今瀬教育長がごあいさつを申し上げます。</p>
<p>今瀬教育長</p>	<p>皆さまにおかれましては、2年間、社会教育委員をお引き受けいただきありがとうございます。今までに引き続きお受けいただいた方、そして今回新たに6名の方にお引き受けいただきました。いろいろお世話になります。ありがとうございます。</p> <p>社会教育委員会は、社会教育法に基づき教育委員会に対して社会教育分野にご示唆をいただく委員会です。</p> <p>学校教育の分野は文部科学省の指示や国や県の指導指針などに基づくことが多いですが、社会教育の分野におきましては、市町に任されていることが大変多いです。本市では「みよし教育プラン」を平成28年3月に策定しましたが、学校教育だけでなく、社会教育、生涯スポーツ、生涯学習など教育全般を含めています。その中で特色ある社会教育・生涯学習等を進めているところです。サンライズも開館して間もなく2年目を迎え、資料館もリニューアルオープンして大変好評を得ており、スポーツでは体育館のトレーニングルームを充実し、利用者も増えておりますが、みよしのまちに即した社会教育という面では、まだまだ展開できるのではないかと考えています。</p> <p>また、社会教育にはPTA活動や家庭教育も入っているわけですが、今年は少し進めまして、家庭教育の充実、教育力を高めることを目的に、ささやかではありますが「家庭教育だより」を5月の広報から掲載し、家庭教育の情報発信を始めたいと思います。</p> <p>いずれにしても、まだまだこの分野はやるべきことやれることがたくさんあると思いますので、委員の皆さんそれぞれのお立場で忌憚のないご意見をいただければと思います。</p> <p>みよし市の社会教育がますます発展しますように、ご指導いただくことをお願い申し上げます。</p>
<p>山崎教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>教育長は他に公務があるため、ここで退席させていただきます。</p> <p>(教育長退席)</p>
<p>山崎教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>それではここで、委員長及び副委員長の選出をお願いしたいと思います。「みよし市社会教育委員条例」第6条に「委員長は、委員の互選によって定め、副委員長は、委員のうちから委員長が指名する。」と定められていますので、委員の皆さまから委員長の推薦をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。</p>
<p>鈴木委員</p>	<p>秋松委員が経験も豊富で適任であると思いますので推薦します。</p>
<p>山崎教育部次長 兼教育行政課長</p>	<p>鈴木委員より、委員長に秋松委員のご推薦をいただきました。これにご異議はありませんか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p>

	<p>ありがとうございました。 それでは、秋松委員、委員長席にご移動をお願いします。 (委員長席へ異動後)</p>
山崎教育部次長 兼教育行政課長	副委員長は委員長が指名することとなっておりますので、秋松委員長、副委員 長のご指名をお願いします。
秋松委員長	社会教育委員としての実績・経験豊かな鈴木委員に副委員長をお願いしたいと 思います。
山崎教育部次長 兼教育行政課長	副委員長に鈴木委員が指名されました。鈴木委員よろしく申し上げます。鈴木 委員、副委員長席にご移動をお願いします。 それでは、委員長、副委員長にそれぞれごあいさつをいただきます。
秋松委員長	皆様方のお力添えをいただきながら務めてまいりたいと存じますのでよろしく 申し上げます。 みよし市では3月の議会で本年度の教育行政方針の表明がありました。学校教育 の振興はもちろんであります。社会教育、生涯学習の振興、生涯スポーツの 振興など、関連事項につきましては私ども委員会としても積極的にサポートすべ き、していくべきと考えてところです。ご協力のほどよろしくお願いします。 また、学校教育課が中心となって今年度からみよし市ノーメディアデイの実施 が始まっています。この件は昨年の中海北陸の社会教育委員の研究会でも議題と なりましたが、この運動の成果のためには学校はもちろん家庭・社会の取組みが 不可欠と思うところで、私どもの出番があれば協力してまいりたいと思います。 よろしく申し上げます。
鈴木副委員長	副委員長に指名されました鈴木輝二でございます。秋松委員長の下でしっかり 頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。
山崎教育部次長 兼教育行政課長	ありがとうございました。 今年度最初の会議ですので、委員・事務局の自己紹介をお願いしたいと思います。 秋松委員から順にお願いいたします。
3 自己紹介	<各委員・事務局の順に自己紹介>
山崎教育部次長 兼教育行政課長	ありがとうございました。 それでは、ここからは、条例第6条第3項の規定により、委員会の取り回しを 秋松委員長にお願いいたします。
秋松委員長	会議の取り回しを行います。皆様のご協力をお願いいたします。 本日の会議は公開とします。
	《傍聴人なし》
秋松委員長	それでは、次第4「社会教育委員関係」及び次第5「平成30年度教育行政方 針」につきましては事務局から説明をさせていただきます。
4 社会教育関 係について 山崎教育部次長 兼教育行政課長	資料の2ページをお願いします。 「社会教育委員の役割」について、ご説明いたします。 まず、社会教育の定義ですが、社会教育法におきまして、「学校の教育課程と して行われる教育活動を除き、主に青少年及び成人に対して行われる、体育及び レクリエーションの活動を含む、組織的な教育活動」とされております。 次に、社会教育委員は、社会教育に関し、教育委員会に助言するため、都道府 県及び市町村の教育委員会におかれる委員で、社会教育行政に、民間・地域の意 向を反映させる趣旨で設置されるものです。 社会教育委員の設置は、教育委員会が委嘱するという事にされております。

<p>5 平成30年度教育行政方針について 山崎教育部次長兼教育行政課長</p>	<p>社会教育委員の職務としましては、社会教育に関する諸計画の立案、会議を開いて、教育委員会の諮問に応じ意見を述べる、職務を行うために必要な調査研究を行う、などが規定されております。</p> <p>委嘱の基準としましては、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱することと定められております。</p> <p>3 ページをご覧ください。</p> <p>2 ページでお話した社会教育委員に関することは、「みよし市社会教育委員条例」にそれぞれ規定されていますが、これらを含め条例の中身を簡単にご説明いたします。</p> <p>第1条では社会教育委員の設置、第2条で委嘱の基準、第3条では委員定数を11人以内、第4条では委員の任期は2年とし、再任を妨げず、任期中に欠員が出た場合は、後任の委員の任期は前任者の残任期間としております。</p> <p>第5条では委員会の設置、第6条では委員長・副委員長を置くこと、第7条では報酬等について規定しております、月額7,000円とさせていただきます。</p> <p>4 ページをご覧ください。</p> <p>平成30年度の社会教育委員会の年間行事予定です。</p> <p>全員の委員さんに出席をお願いしたいものは、年3回の社会教育委員の会議です。</p> <p>10月18、19日に岐阜県大垣市で開催される東海北陸社会教育研究大会には、4名程度に出席をお願いさせていただきます。</p> <p>開催日が決定していない行事については、決定次第連絡していきます。</p> <p>5 ページをご覧ください。</p> <p>みよし市教育委員会の機構図です。</p> <p>教育委員会に諮問機関として社会教育委員会及びスポーツ推進審議会を置き、教育部として教育行政課、教育行政課の中に歴史民俗資料館、学校教育課、学校教育課の中に学校給食センター、総合体育館にスポーツ課、図書館学習交流プラザ「サンライズ」に生涯学習推進課の4課で構成されております。</p> <p>6 ページをご覧ください。</p> <p>平成30年度の教育費の当初予算総括表です。</p> <p>教育費の総額は34億1,012万3千円で前年比7.6%の減です。</p> <p>ここでは、金額が大きく増減したものと増減率が大きく変化したものをご説明いたします。</p> <p>項2小学校費 目3の学校建設費が、前年比105.4%の増ですが、小学校施設整備事業で三吉小学校大規模改修(1期)工事設計業務委託、天王小学校グラウンド改修工事に伴う設計業務委託と工事費によるものです。</p> <p>項3中学校費 目3の学校建設費が、前年比406.7%の増ですが、北中学校大規模改修(3期)工事に伴う設計業務委託と工事費、三好丘中学校グラウンド改修工事に伴う設計業務委託と工事費によるものです。</p> <p>項5社会教育費 目6の文化財保護費が、前年比97.0%の増ですが、開発事業等発掘調査事業委託で愛知大学跡地宅地開発に伴う発掘調査委託によるものです。</p> <p>目8の文化振興費が、前年比73.1%の減ですが、サンアートの大規模改修工事の見直しに伴い、本年度改修工事を行わないため、改修工事費の減によるものです。</p> <p>これらが大きな増減の内容です。</p> <p>7 ページをご覧ください。</p> <p>こちらは平成30年度教育行政方針でありまして、3月の平成30年第1回みよし市議会定例会の冒頭で、今瀬教育長が今年度の教育に関する重点政策などを説明したものです。広報みよしの4月15日号にも掲載させていただいており、社会教育委員というお立場上、既にご覧になっていると解釈させていただきます。また、それぞれの事業内容につきましては、この後各課から事業概要について説明をさせていただきます。</p> <p>説明が重複する部分が非常に多いかと思っておりますので、項目のみ読み上げさせて</p>
--	---

秋松委員長
6 平成 30 年度
社会教育関係事
業及び社会体育
関係事業の概要
について
山崎教育部次長
兼教育行政課長

いただき、ここでは個別の事業説明は割愛させていただきます。

7 から 9 ページにかけての「学校教育の振興」では「確かな学力の育成」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」「個に応じた支援の充実」「学習環境の整備」の 5 項目、

同 9 ページから 10 ページにかけての「社会教育の振興」では「文化センターサンアートの整備事業」「みよしの伝統文化の保存と継承」「家庭教育の充実」「教育支援の充実」の 4 項目、

同 10 ページから 11 ページにかけての「生涯スポーツの振興」では「行うスポーツの推進」「観るスポーツ・支えるスポーツの推進」「スポーツ環境の整備と交流の促進」の 3 項目、

同 11 ページから 12 ページにかけての「生涯学習の振興」では「生涯学習講座の充実」「読書啓発活動の推進」の 2 項目、計 14 項目となっています。

簡単ですが、教育行政方針の説明とさせていただきます。

ただ今の事務局の説明について、ご意見、ご質問はありませんか。

ないようですので、続きまして、平成 30 年度社会教育関係事業及び社会体育関係事業の概要説明を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

平成 30 年度の教育行政課の概要について、簡単にご説明を申し上げます。

資料 14 ページをご覧ください。

現状と課題といたしまして、みよし市では、平成 28 年度に、「みよし教育プラン」を策定させていただきました。この計画は、教育委員会が所管する学校教育及び社会教育の分野を中心に、全ての市民の教育に関わるものです。平成 28 年度から向こう 10 年を見据えた、本市の教育の根幹をなす計画としており、この計画に基づき、全ての市民の学びを教育委員会で一貫して応援することとしております。

また、文化センターサンアートについては、オープンから 20 年以上が経過し、施設の老朽化のために平成 27 年度から 11 年間で大規模改修する計画でしたが、計画後に大小ホールの天井耐震化が必要となったことなどにより、抜本的に見直しが必要となりましたので、新たな大規模改修工事の設計を行い、工事を進めていきます。今後、国・県などの依存財源を確保するなど計画的に進めてまいります。

「2 重点事項」では、「安全で快適な学校環境づくりの推進」と「文化センターサンアートの第小保改修」の 2 点でございます。主要事業にもありますのでこちらで説明します。

「3 平成 30 年度の主要事業」として 10 の主要事業を記載しています。

「(1)安全で快適な学校環境づくりの推進」では、大規模改修事業 3 年目の北中学校の大規模改修工事、31 年度から実施する三吉小学校の大規模改修工事の 1 期工事の設計委託、小中学校の施設及び設備に対する 12 の計画的な改修工事等を行ってまいります。続いて、15 ページの「(2)文化センターサンアート運営管理事業」では、指定管理者（ホームックスグループ共同企業体）による効率的で適正な管理を引き続き行ってまいります。今年度は、大規模改修事業については平成 29 年度に見直しを行った結果、平成 32・33 年度の改修に向け、大規模改修工事の設計を行います。「(3)ふれあいトライアングル推進事業」では、家庭教育を個々の家庭の問題としてではなく、地域社会の問題としてとらえ、「家庭・地域・学校の 3 者の連携による地域ぐるみの実践活動などを通じて、家庭教育力の向上」を図るもので、市内 8 小学校で継続的に行います。「(4)家庭教育地域活動推進事業」では、広報みよしの紙面を活用し、幼児から中学生までの子どもを持つ保護者を対象とした「家庭教育だより」を隔月で年 6 回情報発信します。この中では、いきいき子育て講座などの紹介も行っていきます。「(5)みよし未来塾推進事業」は、平成 28 年度から開始した事業で、中学生高校生を対象に家庭学習の習慣が十分定着していなかったり、家庭の事情で学習が遅れがちである子どもに、学習習慣を身に付ける場を提供するというを目的として、夏休み、冬休みの期間に、開催するものです。本年度は、夏季休業中に 8 日間（7 月 31

日から8月10日)、冬季休業中に3日間(12月26日から28日)を予定しています。「(6)市PTA連絡協議会の運営及び各小中学校PTAとの協議」では、市PTA連絡協議会の運営及び各小中学校PTAとの連携についても、昨年度に引き続き行って参ります。情報交換会を7月下旬に予定しています。「(7)成人の日事業」では、実行委員会が主体となって、成人式を来年の1月13日(日)に開催します。「(8)学校プール開放事業」では、市内全ての小学校で一般開放を行います。小学校8校を2グループに分け、開放期間をずらして(7月23日から31日と8月2日から10日)実施します。「(9)通学路表示対策事業」では、通学路に緑色の線を引いています。ここは通学路ですということを、ドライバーに承知していくためのものです。今年度は現在調査中で調整を行い設置を進めていきます。また、既に設置してある線については、状況を確認しながら引き続き修繕を行っていきます。最後に「(10)青少年健全育成推進事業」では、少年の主張大会、青少年の非行防止などの広報・啓発活動などを行ってまいります。6月16日(土)に、少年の主張みよし市大会を文化センターサンアート大ホールで開催します。みよし市大会は小中学生の発表となっています。他の市町ですと中学生だけというものが多く、特色のあるものとなっております。

17、18ページにつきましては、教育行政課の事務分掌が記載されております。私ども教育行政課は課長以下、副主幹1名、主査2名(内1名は再任用)、主事3名、技師1名の合計8名で業務に従事しております。

その他進めている事業につきまして簡単に説明させていただきます。19ページをご覧ください。平成30年度文化センターサンアート文化振興事業計画についてです。市民合唱交流会は、市の主催事業で、11月25日(日)に市内で活動しておられます合唱団を、公募により参加者を募集して開催するものであります。指定管理者による自主事業をたくさんご紹介させていただいております。一部は有料イベントもありますが、多くのイベントを企画していただいておりますので、また足を運んでいただければと思います。

続いて21ページをご覧ください。平成30年度いきいき子育て講座実施計画です。近年、家庭を取り巻く社会の変貌、価値観の多様化、少子化や核家族化等により、子育てに不安をもつ保護者の方が増えております。こうした状況を踏まえまして、子育てに関する不安や悩みに答え、しつけ、子どもへの接し方など、子育ての参考となる講座を提供いたしまして、家庭教育力の向上を図ることを目的としまして開催するものです。詳細については22ページを確認いただければと思います。

23ページは、平成30年度家庭教育学級の実施要領です。家庭教育の基盤となる保護者に対して、家庭教育に関する情報と学習機会を計画的・継続的に提供し、家庭教育力の向上を図ることを目的として、開催する事業で、主催は、みよし市教育委員会、実施主管につきましてはみよし市立の8小学校で開催するものです。運営責任者につきましては、実施小学校の校長先生にお願いをして参ります。学級生数につきましては、各回20名以上、学習時間は年間合計6時間以上というのが開設要件です。

25ページは、ふれあいトライアングル事業実施要領です。家庭教育への関心を、単に個々の家庭の問題としてとらえるのではなく、地域社会全体の問題としてとらえ、家庭・学校・地域の連携により、家庭教育力の向上を目的に開催します。

この事業は、昨年度から全ての小学校区に協議会を置きまして、全ての小学校区で進めてまいります。それぞれの校区の実情にあった事業内容を採用していただき、補助金を交付申請していただくこととしています。

26ページは、平成30年度思春期家庭教育講座事業実施要領です。この事業の趣旨は、青少年の問題に対応するために、思春期の子どもたちの行動などの悩みや不安を持つ保護者等を対象として、その対処方法などの一助となるべく、講座を開催するものです。それぞれの中学校区の実情にあった講演内容にあわせた講師を招聘し講演いただくもので、講師料を教育行政課が負担する事業となります。

28ページは、文化センターサンアートの平成29年度年間利用状況です。

以上、簡単ではございますが、教育行政課からの説明とさせていただきます。

林資料館長

30ページをご覧ください。平成30年度資料館事業概要について簡潔にご説明します。資料館は本年度、二つの重点事業を行う予定です。第1点目の重点事

<p>深谷スポーツ課長</p>	<p>業は、みよし市が平安時代には、全国に誇る猿投窯の産地であったことを市民へ情報発信する取り組みなどを、4つ行います。</p> <p>一つ目は、愛知大学跡地開発事業に伴う発掘調査。二つ目は、陶器づくりの小学校出張授業を、昨年までの2校から4校への拡大。三つ目は、市指定文化財である黒笹27号窯を含む市内文化財めぐりの実施。四つ目は「土器型クッキー」です。これはのちほど、開催要項で説明します。</p> <p>第2点目の重点事業は、資料館資料の展示や情報提供の充実です。</p> <p>一つ目は、常設展示で昔の道具に関連したテーマ展示を実施し、解説資料を作成します。二つ目は、民具の出張授業などのプログラムや、貸出民具の解説資料を作成し、小中学校へ提供します。三つ目は、東日本を中心に千点を超える石器をまとめた、稲垣氏寄贈資料の図録を作成します。</p> <p>31ページの(9)資料館展示事業であります。例年通り春夏秋冬の企画・特別展を開催してまいります。企画・特別展の内容につきましては、あくまでも計画ですので、変更する場合がありますのでご了承ください。</p> <p>33ページをご覧ください。事務分掌の一覧を掲載したものです。</p> <p>34ページをご覧ください。平成30年度第1回展示会の開催要項です。今回の展示会では、猿投古窯をテーマに活動をされている現役の陶芸家3名が、猿投窯で焼かれた古い陶器から復元した作品や、その過程でひらめいた視点から生まれた、新しい作品を展示紹介しています。また、それぞれ、ギャラリートークも行っていただいております。</p> <p>35ページになります。開催要項2件をまとめて、簡潔に説明させていただきます。資料館では、昨年に引き続き、夏休み期間中に、土器作りと石器作りの歴史体験型講座を開催します。本年度はそれに加えて、新規講座を企画しました。土器型の形をしたクッキーを、本物の土器の破片を観察しながら作ることを通して、参加者に郷土の歴史や文化財に興味を持ってもらうことを目的として、ドッキー作りを開催します。定員は、土器作りは合計40人、石器づくりは合計20人、ドッキー作りは合計40人です。参加費はどの講座も一人450円です。それぞれの開催日、開催場所など詳細は、開催要項をご覧ください。講座はすべて6月15日号の広報に掲載し、申し込みは6月24日までです。申し込み多数の場合は、抽選を行う予定です。</p> <p>以上、説明とさせていただきます。よろしく申し上げます。</p> <p>38ページからご覧ください。1番の「現状と課題」です。</p> <p>スポーツを取り巻く環境は、スポーツ基本法の制定やスポーツ庁の設置などで、スポーツ活動がより身近なものになりつつあり、また、来年にはラグビーのワールドカップ、20年には東京オリンピック、26年には県内でアジア大会の開催が予定されており、これを機に「生涯スポーツ社会の実現」が重要な時期となってきています。スポーツ課では、スポーツ推進計画を策定し、5つの基本理念を定め、この推進計画に沿って事務事業を展開しているところでございます。</p> <p>続きまして、2番の「重点事業」では、3点をあげています。1つ目が総合型地域スポーツクラブの運営支援、2つ目が競技スポーツの推進、3つ目が障がい者のスポーツ推進です。内容については、主要事業で説明します。</p> <p>次に、3番の「平成30年度主要事業」につきましては、8項目にまとめており、抜粋して説明します。</p> <p>(1)の身近なスポーツの推進では、総合型地域スポーツクラブの育成支援を行い、総合型スポーツクラブと地域が連携したスポーツイベントの開催支援を行います。また、エ、カにあります体育祭、マラソン駅伝大会、Eボート交流会を開催し、参加者や地域の交流を図ってまいります。</p> <p>資料70ページになります。(2)の競技スポーツの推進では、体育協会や体育協会加盟団体の活動場所を確保し、競技スポーツの推進を支援してまいります。また、カヌーのまちみよしを推進する事業として、イのとおりカヌー教室を開催し競技者の拡大を図ります。次に、ウのとおり日本カヌーポロ選手権、同ジュニア選手権大会を開催し競技力の向上を図ります。エでは、名古屋グランパスエイトの選手による学校訪問(小学校)を計画し、トップ選手との交流を図ります。次の(4)生涯スポーツの推進は(3)の誤りですので訂正をお願いします。生涯スポーツの推進では、生涯に渡ってスポーツに親しめる生活習慣の基礎作り、きつ</p>
-----------------	--

<p>岡田生涯学習 推進課長</p>	<p>け作り、場の提供や指導者の為の講習会を開催してまいります。(4)のスポーツ活動を通じた国内交流では、小学生によるサッカー、軟式野球競技の選手団を編成し、選手団派遣と土別市の選手受入を行い、相互交流を展開します。(5)の観るスポーツの推進では、ホームタウンパートナー協定を結ぶ名古屋グランパスエイトやトヨタ自動車バレーボール部サンホークスの協力を得て観戦機会の提供や選手との交流機会を設けます。以下、(6)スポーツイベントを支えて頂くスポーツボランティアの育成や、(7)三好特別支援学校とタイアップして、出前教室を行い障がい者スポーツの推進にも取り組んで参ります。また、(8)スポーツ施設の修繕等を行い安全環境の整備に努めて参ります。以上が、事業概要となります。</p> <p>平成30年度スポーツ課事務分掌について資料40ページをご覧ください。スポーツ課は、私を含め11人の職員でスポーツ課の事務事業を進めてまいります。</p> <p>平成30年度生涯スポーツ事業計画一覧を、資料41ページ、42ページ掲載しております。昨年3年振りに開催できました体育祭や、マラソン駅伝大会をはじめ、主要事業で説明しました各種イベントを計画しております。尚、この事業計画一覧はスポーツ課の計画分ですので、他の団体が計画します事業は記載しておりません</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>平成30年度の生涯学習推進課の事業等についてご説明させていただきます。44ページをお願いします。平成30年度生涯学習推進課事業概要の「1現状と課題」についてです。</p> <p>生涯学習推進課は、図書館業務と生涯学習業務を主な業務とする課として、図書館学習交流プラザ「サンライブ」内に設置されています。図書館は、市民の誰もが自由に学び、文化教養を高めるための施設として、市民に身近な公共施設です。今後、一層の図書館サービスの充実に向けて、図書、雑誌、データベースなどを整備し、多様化する利用者の要望に応えることができるように努めてまいります。生涯学習では、生涯を通じて、生きがいをもって学ぶことのできる場を広く市民に提供するため、幅広い分野にわたり、みよし悠学カレッジの講座を開催するとともに、生涯学習情報を広く市民に発信し、市民の学習意欲の活性化に努めていきます。また、文化協会への支援などを通じて、地域の文化振興に関する取組みも行っています。</p> <p>「重点事業」につきましては、「平成30年度主要事業」と重なるところがありますので、このあとの主要事業の方でご説明させていただきます。</p> <p>3の「平成30年度主要事業」につきましては、中央図書館として8項目、生涯学習として3項目、また文化振興として2項目あげてございます。主なものについて説明します。</p> <p>中央図書館8項目のうち、(2)の「図書館ネットワークの推進」では、蔵書の廃棄にあたり、県内図書館で1冊しかない図書を残していく活動である、ラストワン・プロジェクトへ今年度も参加していきます。(4)の「図書館資料の充実」では、引き続き雑誌スポンサー制度による、雑誌の整備に取り組んでまいります。(5)の「読書活動の推進」では、読書感想文コンクールの実施、図書館バックステージツアー、一日司書体験などのサマースクール事業を開催します。(6)の「窓口等運營業務」では、効率的かつ質の高いサービスの提供を目的に、図書館業務の委託を実施しています。(8)の「学校図書館との連携」では、職場体験学習やインターシップの受け入れを行うとともに、学校への図書資料の団体貸出や配本サービス、学校図書館のボランティアへの支援を行います。</p> <p>生涯学習3項目のうち、(1)の「みよし悠学カレッジ講座運営事業」では、「公開講座」「生活創造講座」「国際理解講座」「情報・通信講座」の4つの分野で講座を実施し、年間192講座の実施を見込んでいます。(2)の「生涯学習発表会開催事業」では、自主的に生涯学習に取り組んでいる団体に発表の機会を提供します。また、文化振興では、(1)の文化事業委託事業のほか、(2)のアートプラザ開催事業としまして、みよし市少年少女合唱団への支援などを行います。</p> <p>47、48ページの事務分掌についてです。生涯学習推進課の職員配置としましては、生涯学習推進課長以下、主幹兼館長1名、副主幹1名、主任主査1名、</p>
------------------------	---

	<p>主査3名、主事3名、一般非常勤職員4名の15名で事務を行います。業務の分担につきましてはお手元の事務分担表のとおりでございます。</p> <p>49、50ページの年間計画一覧表は、資料のとおりですので、ご覧いただきたいと思っております。</p> <p>以上、説明とさせていただきます。</p>
秋松委員長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局より説明のありました本年度の事業概要等についてのご意見、ご質問等はございますか。</p>
岡本委員	<p>文化センターサンアートが大規模改修で32・33年度が全く使えなくなると聞いている。文化協会でもサンアートを利用して春の文化展、秋の文化祭、みよし美術展等で利用している。こういった事業について、使えなくなる期間についても替わりの施設で実施していくこととなった場合には、支援をよろしく願いたい。32年度は具体的にいつから使用できなくなるのですか。</p>
柴田教育部長	<p>今決まっていることは、32年度と33年度の間で改修工事を実施することで、32年度のいつからか、33年度のいつまでかについては、まだはっきりしていない状況です。</p>
岡本委員	<p>32年度は市制10周年だと聞いているので、時期をずらしてでも美術展を行ったらどうかという意見もあったので、お聞きしました。</p>
柴田教育部長	<p>サンアート大規模改修工事の設計を今行っており、工事の規模がはっきりしてくると必要な工事期間が判ってきますので、具体的な日程が見えてくると思います。</p>
長谷委員	<p>16ページの青少年健全育成事業で、行政区に健全育成会があると思うが、この関係はどのようか。別の組織と考えてよいのですか。</p>
山崎教育部次長 兼教育行政課長	<p>教育行政課が事務局をしています青少年健全育成推進協議会は市全体での青少年健全育成推進事業を行っています。地区の健全育成会はその地区の青少年健全育成活動を行っていただいております、市ではその活動に対して助成を行っています。</p>
長谷委員	<p>うちの行政区（三好丘旭）では健全育成会の構成は小学生で、同じ小学生を対象として子ども会があるが、特に連携して事業を行ってはいないが、市としてこうした良いですよといった方針などを示してもらえると我々としても動きやすいと思うのですが。よろしく願います。</p> <p>ふれあいトライアングル推進事業について、小学校長よりこういったことをやるので、行政区も一緒にやりましょうよと声掛けがあったが、区長として何をすべきなのか見えてこない。もう少し具体的にどのような目的でどのような目標なのですか。</p>
江端委員	<p>私は南部小学校でこのふれあいトライアングル推進事業に関わっていますが、平成27年度に家推協が周ってきて27・28年度と行い、29年度より全小学校で行っています。具体的には学校行事に地域の皆さん協力してください、そうした活動を通じて地域子ども達と一緒に育てていきたいと思います。南部小学校では3世代交流会の講師を地域にお願いしたり、地域の防災訓練等に家推協として協力するなど、お互いに支え合いながら、いろいろな活動を盛り上げていく、普段も子ども達への声掛けなどの活動を行っており、今年度も引き続き実施していくことを考えています。</p>
橋本委員	<p>今年度の予算で幼稚園費が149,028千円とあるが、具体的にはどのような用途ですか。</p>
柴田教育部長	<p>幼稚園の就園奨励費が主なものです。実施に予算執行しているのは子育て支援</p>

	課ですが、予算科目としては教育費となっています。
長谷委員	図書館ですが、私は豊田市の図書館に行っています。その理由は圧倒的に蔵書量が違うからです。みよしの図書館についても蔵書数だけでないですが、魅力づくりを考えていただきたい。
柴田教育部長	蔵書については年々増やしていくという方針です。最終的には32万冊を目標としています。
長谷委員	どういう本を増やしていくのか、豊田市と単純に蔵書数を競っても無理なので、特徴を持たせることが必要だと思います。例として学習ということで教育に力を入れるとか。ただみよしの図書館の郷土関係の資料は充実していると思います。
長谷委員	三好公園のグラウンドは雨が降ると水浸しとなり、水はけが悪い。少しくらいの雨なら体育祭ができるくらいグラウンドに改修したらどうかと地区の中からも声をいただいています。
柴田教育部長	スポーツ施設につきましては、陸上競技場に限らず野球場なども老朽化しており、いずれ手をかける必要があると思っています。計画に基づき順次実施してまいります。
長谷委員	体育館での道具借用について、借りられることを知らない方も多いため、周知していただきたい。また、借りたいものがない場合もあるため、貸出物件の充実もお願いしたい。
深谷スポーツ課長	ホームページ等で周知させていただいています。借用が必要な場合には相談にきてください。
秋松委員長	ありがとうございました。他に意見はございますか。 本日別紙で配らせていただきました少年の主張みよし市大会につきまして、6月16日(土)に開催いたしますので、是非皆さん応援に来ていただきますようお願いいたします。
7連絡事項	特に無いようですので次第7の連絡事項について事務局より説明をお願いします。
事務局	事務局からはその他ということで、2点連絡事項を申し上げます。 【事務局 連絡事項説明】
秋松委員長	ありがとうございました。ただ今の説明でご意見等は有りますか。また、本日の会議全体についてなにか意見はございますか。 無いようですので、本日の議事はすべて終了いたしました。ご協力ありがとうございました。進行を事務局へお返しします。
山崎教育部次長 兼教育行政課長	以上で第1回社会教育委員会を終了させていただきます。